

令和5年度 埼玉県学力・学習状況調査 算数 小学校 第5学年

大問	小問	問題の概要	学習指導要領の領域等			
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用
1	(1)	小数のたし算の計算をする	○			
	(2)	3位数と2位数のわり算を計算する	○			
	(3)	1/100の位の小数と整数のかけ算の計算をする	○			
	(4)	()を使った計算をする	○			
	(5)	帯分数と真分数のひき算の計算をする	○			
2	(1)	除数と商と余りから被除数を求める式を選ぶ	○			
	(2)	数直線上で、ある場所にあたる数を選ぶ	○			
	(3)	四捨五入してある数になる整数の中で一番大きい数を選ぶ	○			
	(4)	概数を用いて和を見積もり、代金の見当をつける	○			
3	(1)	文章を読み、その関係を表した式として適切なものを選ぶ	○			
	(2)	工夫して計算したときに使った計算のきまりを選ぶ	○			
	(3)	わり算の計算をするとき、工夫の仕方の説明の中にある空欄にあてはまる数を書く	○			
	(4)	数字と小数点のカードを使い、2番目に小さい数をつくる	○			
4		最高気温と最低気温の差が最もある場所を選ばせる	○			
5	(1)	直方体のある面に垂直な辺の数を書く		○		
	(2)	平行な直線とそれと交わる直線でできる角度を求める		○		
	(3)	1組の三角定規を組み合わせた図で、ある場所の角度を求める		○		
	(4)	長方形を組み合わせて作った図形の面積を求める		○		
6	(1)	直方体において、頂点の位置を表したものとして適切なものを選ぶ		○		
	(2)	いろいろな四角形の辺や対角線の特徴を理解し適切な説明を選ぶ		○		
	(3)	図形の面積を計算する式に対応するように線を引く		○		
	(4)	さいころの4,5,6の目の面を選ぶ		○		
7	(1)	基準量と比較量から、割合を求める			○	
	(2)	割合から、年齢を求める			○	
	(3)	割合を使った比べ方についての文の、空欄にあてはまる数を求める			○	
8	(1)	伴って変わる二つの数量を表した表から、ある時点の水の量を答える			○	
	(2)	台形を並べたときの数と周長を△と□の式に表す			○	
	(3)	伴って変わる2つの数量の関係を、記号を用いて式に表す			○	
9	(1)	あるデータを折れ線グラフに表したものとして、正しいものを選ぶ				○
	(2)	2つの折れ線グラフを対比して読む				○
	(3)	2つの折れ線グラフをみて適切なものを選ぶ				○
10		棒グラフではわからないが、二次元表ではわかることを選ぶ				○